

【考え・基礎知識】

歴史的景観を保護する取組が進められているという近畿地方の地域的特色を説明することができる。

【つながり】

近畿地方において歴史的景観が保護されている理由について、身近な地域の事象や既習事項を活用して追究し、説明することができる。

【応用・ひろがり】

身近な地域における歴史的景観を見だし、歴史的景観を保護する意義や課題について説明することができる。

◇ 学年 第2学年

◇ 小单元名 日本の諸地域－近畿地方－

◇ 小单元の目標 「歴史的景観」を中核となる事象として取り上げ、他の事象と関連付けて考察することを通して、歴史的価値の伝承や観光による経済効果から歴史的景観の保護が進められているという近畿地方の地域的特色を理解するとともに、他地域や身近な地域の事象との比較を通して、歴史的景観を保護する意義や課題について説明することができる。

時	主な学習活動
1～2	・近畿地方の基礎的・基本的な情報を収集・整理し、近畿地方における中核となる事象「歴史的景観の保護」を見いだす。
3	・奈良県橿原市今井町の取組を取り上げ、歴史的景観が保護される理由を今井町で生活する人々の生活と関連付けて考察する。
4	・京都の取組を取り上げ、既習事項を活用しながら、歴史的景観が保護される理由を行政の取組、企業の取組、観光による経済効果と関連付けて考察する。→ 本時
5	・身近な地域における歴史的景観を見だし、身近な地域の歴史的景観を保護する意義や課題についてまとめる。
6	・他地域との比較を通して共通性や特殊性を見だし、「歴史的景観の保護」を中核とした近畿地方の地域的特色をまとめる。

近畿地方の主要都市の景観から、「なぜ、歴史的景観が保護されているのだろうか」という疑問をもたせる。

身近な地域の景観を想起したり、既習事項を活用したりして、京都で歴史的景観が保護される理由について追究させる。

考え・基礎知識からつながりに至る部分

◇ 本時の目標 京都において歴史的景観が保護される理由を、既習事項を活用しながら、行政の取組、企業の取組、観光による経済効果等と関連付けて考察する。

◇ 学習の流れ(4時間目/全6時間)

学習活動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て)	評価規準(観点) (評価方法)
<p>1 課題意識をもつ。</p> <p>○京都にあるファーストフード店の看板とコンビニの外観の写真を見て、身近な地域にある店の看板や外観との違いに気付く。</p> <p>○京都と身近な地域の景観写真を比較し、違いを発見する。</p> <p>○京都で適応されている法令や条例から、きまりにより景観が保護されていることを理解する。</p> <p>2 めあてを確認する。</p> <p>めあて きまりでは、そこまで求めていないのに、なぜ、昔風の外観をしたコンビニがあるのか説明しよう。</p>	<p>◇普段見慣れている看板や外観を想起させ、その違いを見いだすようにする。</p> <p>◇「看板や店の外観は目立つ方がいいのに、なぜ、京都では、このような看板や店の外観が見られるのか」という疑問を喚起させる。</p> <p>◇大型看板の有無、電飾の有無、電柱の有無、建物の高さの違いに気付くように、写真に○を示す。</p> <p>◇古都保存法や景観条例を要約した資料をもとに、きまりにより景観が守られていることに気付くようにする。</p>	<p>店の看板や建物の外観は目立つ方がいいという概念を覆し、生徒に疑問をもたせる。</p> <p>「つながり」を意識した展開の工夫</p>
<p>3 既習事項や資料を活用して説明する。</p> <p>○既習事項や資料から読み取った事象を整理する。</p> <p>○整理した事象がどのように関連しているかを考察する。</p> <p>○個人思考→班の中で意見交流→全体へ説明。</p>	<p>&lt;活用させたい知識(概念)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿地方は都が置かれるなど、古からの歴史を持つ地域である。</li> <li>・世界文化遺産が多くある地域である。</li> <li>・多くの観光客が訪れる地域である。</li> </ul> <p>◆どのように事象が関連しているか、関連図を用いて整理し、捉えさせるようにする。</p> <p>◇全体交流では、自分の考えと比較しながら、類似点や相違点を意識して聞き、自分の考えを広めたり、深めたりするようにする。</p>	<p>歴史的分野における既習事項の何を活用するかを考えさせ、必要に応じて助言する。</p> <p>・近畿地方で歴史的景観が保護される理由を、既習事項や資料から読み取ったことを関連付けて説明している。(社会的な思考・判断・表現)(ワークシート)</p>
<p>4 本時のまとめをする。</p> <p>生徒のまとめ例 京都は、古からの歴史的遺産が受け継がれ、多くの観光客が訪れる地域であるので、ファーストフード店やコンビニは地域が大切にしている歴史的景観と店舗との調和を図るようにしている。</p>		
<p>5 本時を振り返り、次時につなげる。</p> <p>・分かったこと、疑問に思ったことを記述する。</p> <p>・身近な地域の歴史的景観について考える。</p>	<p>「応用・ひろがり」を意識した発問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な地域には歴史的景観はあるのかな？</li> <li>・その保護の取組はどうなっているのかな？</li> </ul>	